

フィルムコミッションの新潟版 「ロケネット」今秋発進!



にいがた
映画塾通信

第17号(2002)
編集・発行
にいがた映画塾
〒950-0086
新潟市花園2-3-2 飛鳥ビル
電話・ファクス
025-248-9088

中間報告も発売中
新潟FC研究会の中間報告「フィルムコミッション〜まちづくりの新しいツール」が好評発売中です。FCの定義から

全国・世界の状況、新潟になぜFCが必要かをわかりやすくまとめている。現在、FCについて総合的にまとめている市販の書籍はほかになく、映画塾コムを通じて通信販売では全国から注文が来ています。みなさんもぜひご購入下さい。A4判、五十四ページ。価格は三百円。映画塾会員は二百円です。ホームページで通信販売(送料別)を受け付けています。新潟市内ではシネ・ウインド、P・P・R OJECTSでも販売しています。お問い合わせは星まで。

「だっ」新潟大学の逸見龍生助教が内定しています。事務局窓口は商工会議所の相談課となります。映画塾は、これまでFC研究会の事務局として縁の下を支えてきました。が、今後はロケネットの一メンバーとして引き続きネットワークの一翼を担ってまいります。また、星龍雄・映画塾運営委員がロケネット事務局長に、矢部孝男代表は同事務局次長として参加する予定です。多数の映画塾会員がロケネット会員としても名前を連ねています。個人年会費は一口三千円です。無料のボランティア・スタッフも募集しています。こちらの方もぜひご検討下さい。詳細は矢部まで。

映画やテレビドラマ、CM、写真のグラフィア撮影などを誘致・支援するフィルムコミッション(FC)の新潟版である「にいがたロケネット」がこの秋、誕生します。映画塾が昨年春から行ってきたFC設立運動が一つの形として結実します。映画塾の活動と並行して、ロケネットにもご期待、ご協力下さい!

映画塾の運動から広がり

ロケネットは「にいがたロケ」が正式名。映画塾が昨年提唱して発足した「にいがたロケネット」が正式名。映画塾が昨年提唱して発足した



ロケネットのロゴ

「新潟FC研究会」が母体となった市民、企業・団体、行政が協力し合うネットワーク型の組織です。映像作品に新潟の風景が

「にいがたロケ」が正式名。映画塾が昨年提唱して発足した「にいがたロケネット」が正式名。映画塾が昨年提唱して発足した

モスクワ「blue」に女優賞 映画祭「blue」に女優賞 制作協力

新潟市を中心に撮影、にいがた映画塾が撮影協

力した映画「blue」(安藤尋監督)が賞に輝きました!

六月三十日に各賞が発表された第二十四回モスクワ国際映画祭で、主演の市川実日子さんが最優秀女優賞を受賞。「blue」が映画祭で受賞したのは初めてです。「blue」は今年二月のにいがた国際映画祭でプレミア上映として全国で初めて公開され、会場は満席となりました。新潟の叙情的な風景がヒロイン・桐島カヤ子の心象に重なった、新潟での評判は上々でしたが、この感動が日本海をわたって、モスクワにも届きました。「blue」新潟ロケは、二〇〇一年八月二十五日から九月五日まで、新潟市内の田園や古町、万代橋、西蒲原郡巻町の海岸などで行われました。また、「桐島」の家や、強い友情で結ばれる「遠藤雅美」(小西真奈美さん)のマンションなども新潟市内で撮影されました。



凱旋会見の市川実日子さんと安藤尋監督「七月十一日、東京

「blue」は今年二月のにいがた国際映画祭でプレミア上映として全国で初めて公開され、会場は満席となりました。新潟の叙情的な風景がヒロイン・桐島カヤ子の心象に重なった、新潟での評判は上々でしたが、この感動が日本海をわたって、モスクワにも届きました。「blue」新潟ロケは、二〇〇一年八月二十五日から九月五日まで、新潟市内の田園や古町、万代橋、西蒲原郡巻町の海岸などで行われました。また、「桐島」の家や、強い友情で結ばれる「遠藤雅美」(小西真奈美さん)のマンションなども新潟市内で撮影されました。

「blue」は今年二月のにいがた国際映画祭でプレミア上映として全国で初めて公開され、会場は満席となりました。新潟の叙情的な風景がヒロイン・桐島カヤ子の心象に重なった、新潟での評判は上々でしたが、この感動が日本海をわたって、モスクワにも届きました。「blue」新潟ロケは、二〇〇一年八月二十五日から九月五日まで、新潟市内の田園や古町、万代橋、西蒲原郡巻町の海岸などで行われました。また、「桐島」の家や、強い友情で結ばれる「遠藤雅美」(小西真奈美さん)のマンションなども新潟市内で撮影されました。

熱い夏へ13人疾走中!

第7期講座 卒制は群像劇に

六月二日、第7期にいがた映画塾講座が開講しました。今回受講生は十三名、「新潟を舞台にした映画」作りに向け、やる気のある仲間が集まりました。

第一回の開講日には、ガイダンスと映像作家の野上純嗣講師に映画入門講座をしていただきました。「映画ができるまで」と題して映画の歴史も踏まえアートや小説も映画の表現につながるという映画づくりの心構えを教えてくださいました。

第二回はシナリオ入門講座を受講生が体験。フィルムをまわす楽しさと、うまく人に伝える事の難しさを実感していただく予定です。第四回は少し趣向を変え「新潟を招き新潟の下町(しもまち)にある小川家を中心」に古くからある町並みを紹介していただきました。町屋の風情に触れた

第7期カリキュラム

1	6月2日(日) 映画入門、作品鑑賞 講師：野上純嗣
2	9日(日) シナリオ、撮影入門 講師：笹崎隆、矢部孝男
3	16日(日) 機材実習 講師：笹崎隆
4	23日(日)新潟を知る講座 講師：大倉宏
5	30日(日)制作準備
6	7月7日(日)今関監督講義
7	14日(日)映画の見方 講師：逸見龍生
8	21日(日)制作準備
9	28日(日)制作準備

いただいた皆様、本当にありがとうございました。多彩な才能を発表していただき第7期講座で制作する映画の力になっていきます。今後も参考にさせていただきますながら映画制作に励んでいきます。

(かとう)

7期生に「自分を出せ」

今関監督来訪前日は上映会も

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。



自己紹介ビデオの実習を通じて演出の基本などを説明する今関あきよし監督(右)

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。

七月七日、にいがた映画塾講座に、美少女監督の神様「今関あきよし」監督が来場しました。肌つやの良さ、面白いトーク、気配り、軽いフットワーク、すべてが私にとって受講生にとっても勉強になりました。

遠方からも多数参加

シナリオ講座順調

第3期シナリオ講座(全8回)が五月十二日開講しました。

今年初の試みとして日曜の午後を開講。そのことを反映して、この日集まった受講生は六人とこれまでより大幅に減少したものの、朝日村や村上市、出雲崎など遠方からの参加も可能となりました。

そのためにはまず、「毎回の宿題をあえてワープ口を使わず書き出すこと」によって、書くことのリズム、呼吸をつかんでほしい。「少人数の分、よりきめ細かな添削、指導を心掛けたい」との講師の司貴志氏の言葉がありました。(鈴木)

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

コバさん入院 順調に回復

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

コバさんは五月四日、映画塾でおなじみ、コバさんこと映画監督の小林茂さんが五月、体調を崩し入院しました。現在は退院し、回復に向かっています。

自主作品を随時上映 「エンケン」も来るぞ!

P・プロ



8月に来訪するエンケンこと遠藤憲一さん

おかげさまでP・PRO JECTSも昨年十月のOPENから、九月! もうすぐ一年です。本人達もビックリ(笑)。皆様のご協力あつてのP・PROJECTS。今後ともどうぞよろしく願いたします。

にいがた映画塾の二〇〇二年度最初の上映企画「2001 PFFグランプリ作品/モル」上映会は二月二十二日(金)、P・PROJECTSを会場に開催されました。この作品は昨年のインディーズ・フィルム・フェスティバルで招待作品として一度企画されていただけに映画塾としては念願の上映実現。ただ当日

は、「にいがた国際映画祭」とぶつかってたこともあり、なかなか期待通りの客足にはいかなかったものの監督のタナダ・ユキさんを東京からご招待し、トーク・ショーも開催したりと、来場された方には有意義な上映会だったと思います。しかも、P・プロスタッフの磯島才範さんが

す。し、しかも三週間のロングラン! 締めきり無しの随時募集中状態です。いつでも申し込み可能です。このチャンス! もう生かすしかありませんよ。ぜひぜひ、ご応募ください。そして、八月四日には、新潟初のクラブ+格闘技イベント「ふきだまリクラブファイター」を開催。本物の格闘家を迎え、熱い汗飛び散るバトルを見ながら、音楽につけて遊んじゃえつという夏に相応しいスポーツイベント。メインイベント。主催のふきだまりさん曰く、「シヨンボリなサラリーマン諸君におくる男根タツプリなイベント」とのことなので、この日はやはりネクタイとつて、みんなで一緒にさわぎましょ! (44)

予期せぬ交流が続々

タナダさん「モル」上映会で

NG読者の皆様、ご無沙汰でしたね、ラジオ番組担当、ひできです。早いもので今年も半年が過ぎてしまいましたね。そこでこの半年間のラジオ番組の活動をご報告しまーす! さて小泉構造改革の一環として、昨秋から放送していた「いつでもりハーサル!」を終了して、4月から「シネマキッチン」放送中!(毎週日曜日午後5時、76・1MHz、ラジオチャット)

映画に料理の隠し味 「シネマキッチン」放送中!



第7期受講生とパーソナリティー

これからの季節、佐渡の岩ガキ取材なんかもいいですねえ、採れたての海のミルクにレモンを搾ってツルリといただく。嗚呼もうそれだけでうっとり夢心地。番組の顔にはおなじみ渡辺典子さん。6月末で番組を卒業した高橋純子ちゃんはただ今就職活動奮闘中! 現在は典ちゃんと私の二人が皆様へ声をお届けしています。聴いた後にはお腹と背中がくっついちゃうぞ! 必聴です!

さんが新潟に来ます! 「ビクターQ」(P・プロ)にて二月に上映)では、もう誰にも止められない大暴走な氏の演技っぷりに、誰もが目を白黒させたはず。今企画は、シネ・ウインドさんからの誘い企画で、P・PROJECTSでは、氏出演のビデオ作品をスラッと。シネ・ウインドでは、オールナイトでフィルム作品をスラッと上映しちゃいますよ。そして、もうお一人スベシャルゲスト、新作「Reset」を引つぎ鈴木浩介監督も来館して下さいます! こりゃスコイッ!! 早く帰って宿題やって寝溜めしなくっちゃ。他にも、イベント盛り沢山! 夏だっ海だっP・プロだっ。(44)

「サノバピ」 盛況に感謝

二月二十三日(土)バカ映画の女帝・松梨智子監督作品「サノバピッチ」サブ青春グッバイ

「」の上映会がP・プロジェクトシアターにて行われました。当日は一回限りの上映だったにも関わらず、たくさんの方々が足を運んで下さり、笑いに包まれて楽しい上映会となりました。ご来場&ご協力ありがとうございました。

また、「サノバピッチ」サブ、やその他の監督作品が、秋頃DVDで発売されるそうなので興味のある方は「アータウン立自主映画小学校」の監督のHPでチェックしてみてください。(やまき)

「ダイアログ」着ぐるみ 全国へ上映広がる

二月十八日、東京・飯田橋でビデオアクト主催の上映会に笹崎さんと行ってきました。「新しい神様」監督の土屋豊さんにトークのお相手をしていただき、小林アツシさん、本田孝義さん、二ノ宮正樹さんほか若い世代の作家の方々と交流しました。

六月二十一日、北海道の「新得空想の森映画祭」で上映され、出演者の江村さんで行ってきました。「闇を掘る」の藤本幸久監督が実行委員長を務めるアットホームな映画祭。廃校になった小学校や牛舎を会場にして、チエコのアニメ作品の上映やあがた森魚&カ

今後の上映予定
あきる野映画祭フィルムコンテスト・ファイナル 七月二十六日(金) 午前十一時から、五日市会館
ヤマガタ+(プラズ) 九月二十五日(水) 午後九時から、BOX東中野

DIARY

(2002年2月16日~7月15日) は関連・共催事業

2月
 会員証の発行始まる
 17日 「いつでもリハーサル！」第18回 「blue」いよいよ上映！&FCシンポの巻
 21日 第2回全体会
 22日 「モル」上映会(P・PRO)
 23日 「サノバピッチ サブ」上映会(P・PRO)
 24日 にいがた国際映画祭で「blue」上映とFCシンポ(新潟市民プラザ)「いつでもリハーサル！」第19回 監督&女優さんインタビュー特集！の巻
 25日 「夢ある学校づくりビデオ」ファイナル上映会(ユニゾンプラザ) 第9回新潟FC研究会(新潟商工会議所)

3月
 3日 「いつでもリハーサル！」第20回 注目あびてます！映画塾！の巻
 7日 糸魚川地域の奴奈川青年会議所例会で矢部がFCで講演
 10日 「いつでもリハーサル！」第21回 PFFグランプリ監督はきゃわいい~！の巻
 11日 第10回新潟FC研究会(新潟商工会議所)
 14日 第3回運営委員会
 17日 群馬県中之条町の伊参スタジオを訪問 「いつでもリハーサル！」第22回 「blue」安藤監督インタビュー特集！の巻
 21日 第3回全体会
 24日 「いつでもリハーサル！」第23回 ドキュメンタリー映画に触れてみよう！の巻
 25日 県主催のFCシンポ(自治会館) P・PRO「フィルムバトルロワイアル」に映画塾作品上映(31日まで)
 31日 「いつでもリハーサル！」最終回 そろそろリハーサル終わりだよ！の巻

4月
 3日 FMポートの深夜番組「Dream@3am」で映画塾番組スタート
 4日 第4回運営委
 7日 「シネマキッチン」第1回 「シネマキッチン」開店です！の巻
 8日 第11回新潟FC研究会(新潟商工会議所)
 10日 FM-PORT「Dream@3am」2回目
 14日 事務所大そうじ 「シネマキッチン」第2回 社会問題にも触れてみようよ！の巻
 17日 FM-PORT「Dream@3am」3回目
 18日 第4回全体会
 21日 「シネマキッチン」第3回 阿賀に生きる10周年！の巻
 23日 第12回新潟FC研究会(新潟商工会議所)
 24日 FM-PORT「Dream@3am」4回目
 28日 「シネマキッチン」第4回 GWは映画館へGO！の巻

5月
 1日 FM-PORT「Dream@3am」5回目
 2日 第5回運営委
 5日 「シネマキッチン」第5回 ラジオスタッフ香港珍道中！の巻

8日 FM-PORT「Dream@3am」6回目
 12日 にいがたシナリオ講座開講(万代市民会館)「シネマキッチン」第6回 お母さんに感謝をこめてお送りします。の巻
 14日 第13回新潟FC研究会でにいがたロケネット設立を決定(新潟商工会議所)
 15日 FM-PORT「Dream@3am」7回目
 16日 第5回全体会
 19日 スワップミートに出店 「シネマキッチン」第7回 もうすぐW杯！でも韓国ってどんどこ？の巻
 22日 FM-PORT「Dream@3am」8回目
 26日 にいがたシナリオ講座2回目(万代市民会館)「シネマキッチン」第8回 がんばれニッポン！ようこそクロアチア！の巻
 29日 FM-PORT「Dream@3am」最終回

6月
 2日 第7期映画塾開講(万代市民会館) 「シネマキッチン」第9回 映画「Pain」インタビュー特集！の巻 撮影に訪れた青山真治監督、映画美学校学生と交流会(事務所)
 6日 第6回運営委
 9日 第2期2回目 撮影&シナリオ入門(万代市民会館) にいがたシナリオ講座3回目(同) 中之条ふるさと塾が両講座を見学 「シネマキッチン」第10回 ダブル寛氏熱く語る！の巻
 16日 第7期3回目 機材実習(万代市民会館) 「シネマキッチン」第11回 お父さんに感謝をこめて。の巻
 20日 第6回全体会 ローターアクトクラブで星がFCで講演(イタリア軒)
 21日 北海道の「新得空想の森映画祭」で「ダイアログ1999」(井上朗子)上映
 23日 第7期4回目 新潟を知る講座(下町探索) にいがたシナリオ講座4回目(万代市民会館) 「シネマキッチン」第12回 梅雨を楽しもう！の巻
 29日 新大映画祭で映画塾作品上映(新潟大学、30日まで)
 30日 第7期5回目 卒制打ち合わせ 「シネマキッチン」第13回 7期映画塾生にインタビュー！の巻

7月
 4日 第7回運営委
 6日 今関あきよし監督秘蔵作品上映会(P・PRO)
 7日 第7期6回目 今関監督講義(万代市民会館) にいがたシナリオ講座5回目(同) 「シネマキッチン」第14回 七夕はロマンチックに...の巻
 14日 第7期7回目 映画の見方講座
 18日 第7回全体会

売上げ五万円を目標に、以前に比べ商品の一般単価がだいぶ下がって、結果は売り上げ一八千五百八十円。でも一生懸命売ってくれた参加者の皆さん、本当にご苦労様でした。品物を提供してくれた皆さん、ありがとうございました。今年も秋の部も出店します。(矢部)

会員証発行！ 二月中旬から正会員に発行を始めた。カチンコが描かれた図柄です。この会員証を提示すれば、映画塾主催のイベントに特別料金で参加できます。ぜひ活用して下さい。

事務所再編へ 事務所を共同管理していたi n o u t が P・P R O J E C T S 発足に伴い、事務所を出ました。また四月下旬に、笹崎隆さんが二階を出て、田巻源太さ

コミックツイスター好評

「舞い」など卒制特集

今年からブロードバンド「コミックツイスター」に月替わりで掲載している映画塾会員作品。これまで井上朗子監督

「うれしい着ぐるみ」9、「金沢良美監督「Hana心」更科ヒトシ監督「告白ゲーム」」の北の「コミックツイスター」の開き方は http://comickwister.com/ (映画塾ホームページ) からリンクでできます。す)を開き、「Let's join us」、続いて「映像コミュニケーション」と開けていって下さい。有料なので注意事項も確認の事。(矢部)

映画塾コム

フリーマーケット「スリマー」五月十九日、映画塾では毎春参加・出店している新潟市青年ネットワーク主催のフリーマーケット「ス

「スワップミート」に今年も出店しました。参加した会員は矢部のほか岡村哲夫さん、加藤陽子さん、鈴木智恵子さん、井上朗子さん、五十嵐政人さん、土田雅之さん、宮健太郎さん、坂上和孝さん。商品はこの日までには会員の皆さんが数多く持ち寄ってくれまし

ら二人が新たに同居しました。事務所管理 以前からお知らせの通り、カギは、入ろうとしたときに閉まっていたら、二階に人の気配があっても退出するときは再びカギをかけること。

全面禁煙 会議環境の改善のため、事務所の和室を全面禁煙にするこ

編集後記

NG一新へ！ スタッフ募集

映画塾通信NGは次回から全面リニューアルすることにいたしました。現在、編集スタッフを募集中です。ぜひ参加を！

【編集】星龍雄【題字】宮川直子

にいがた映画塾
 お問い合わせ等はこちらへ！

〒950-0086 新潟市花園2-3-2飛鳥ビル
 電話・ファクス 025-248-9088
 電子メール mail@n-eigajyuku.com
 映画塾コム www.n-eigajyuku.com